

業務状況報告について

国民健康保険山城病院組合病院事業の設置等に関する条例(昭和42年3月28日組合条例第1号)第6条の規定に基づき、病院事業の業務状況を別紙のとおり報告する。

令和5年5月31日 提出

国民健康保険山城病院組合
管理者 谷口雄一

病院事業業務状況報告書

令和5年5月31日

国民健康保険山城病院組合

1 事業の概況

令和4年度下期における病院利用患者数は、入院患者数延べ42,868人(1日平均235.5人)、外来患者数延べ68,253人(1日平均568.8人)となりました。

令和4年度は、上期(8・9月)に新型コロナ院内クラスターが発生し、診療機能を一時停止せざるを得ない状況になるなど、地域住民の皆様にも多大なるご迷惑をおかけ致しました。経営面においても大きな影響を受けましたが、下期(10月以降)は、徐々に患者数は回復しております。

対前年度比較では、入院患者数は前年同期比4,068人(10.5%)増となったものの、外来は2,935人(4.1%)減となりました。

下期における利用患者数の状況は、第1表のとおりです。

第1表 患者数実績表

(単位:人)

項 目			予定患者数	実績患者数	達成率(%)	差 引 (実績ー予定)	
患 者 数	延患者数	入院患者	4年度下期	45,500	42,868	94.2	△ 2,632
		入院患者	昨 年 同 期	46,410	38,800	83.6	△ 7,610
	外来患者	外来患者	4年度下期	69,000	68,253	98.9	△ 747
		外来患者	昨 年 同 期	68,119	71,188	104.5	3,069
1日平均	入院患者	入院患者	4年度下期	250.0	235.5	94.2	△ 14.5
		入院患者	昨 年 同 期	255.0	213.2	83.6	△ 41.8
	外来患者	外来患者	4年度下期	575.0	568.8	98.9	△ 6.2
		外来患者	昨 年 同 期	570.0	593.2	104.1	23.2

2 経理の状況

令和4年度下期における経理の状況は、収益的収支では、医業収益が4,118,535千円、医業外収益が857,494千円、居宅介護支援事業収益が2,328千円で、総収益4,978,357千円、医業費用が4,514,204千円、医業外費用が386,154千円、居宅介護支援事業費用が5,702千円、病院組合管理費用が7,998千円、特別損失が13,200千円で、総費用4,927,258千円となり、差引き51,099千円の純利益が生じました。

昨年度同期と比較すると、収益では、入院収益が484,738千円の増、外来収益が59,665千円の減となったこと等により、医業収益が420,985千円(11.4%)の増となりました。また医業外収益は31,298千円(3.5%)の減となり、収益全体では392,014千円(8.5%)の増となりました。

一方、費用では、給与費が174,177千円の増、材料費が54,785千円の増、経費が102,652千円の増等により、医業費用が330,696千円(7.9%)の増となりました。また医業外費用は38,230千円(10.7%)の増、特別損失が3,888千円の増となり、総支出額では378,516千円(8.3%)の増となりました。

令和4年度下半期の収益的収支構成表は第2表、損益計算書は第3表のとおりです。

また貸借対照表は第4表のとおりであり、総資産額は10,267,582千円となっており、そのうちの67.4%に当たる6,917,530千円が固定資産となっています。一方、負債は5,976,421千円、資本は4,291,160千円となっています。

第2表

令和4年度下期 病院事業収益の収支構成表

(単位:円)

科 目		令和4年度 (A)		令和3年度 (B)		比 較	
		金 額	総支出 対比率	金 額	総支出 対比率	増 減 (A)-(B)	(A)-(B) /(B)
収 入	医業収益	4,118,534,705	% 83.6	3,697,549,998	% 81.2	420,984,707	% 11.4
	入院収益	2,677,731,910	54.3	2,192,994,403	48.2	484,737,507	22.1
	外来収益	1,279,810,065	26.0	1,339,475,302	29.4	△ 59,665,237	△ 4.5
	その他医業収益	134,446,730	2.7	137,792,293	3.0	△ 3,345,563	△ 2.4
	他会計繰入金	26,546,000	0.5	27,288,000	0.6	△ 742,000	△ 2.7
	医業外収益	857,494,149	17.5	888,792,213	19.5	△ 31,298,064	△ 3.5
	他会計繰入金	159,939,000	3.2	150,022,000	3.3	9,917,000	6.6
	補助金	519,812,500	10.5	564,495,343	12.4	△ 44,682,843	△ 7.9
	長期前受金戻入	76,783,232	1.6	72,802,784	1.6	3,980,448	5.5
	資本費繰入収益	54,887,000	1.1	55,749,000	1.2	△ 862,000	△ 1.5
	その他医業外収益	46,072,417	0.9	45,723,086	1.0	349,331	0.8
	居宅介護支援事業収益	2,327,548	0.0	0	0.0	2,327,548	-
	特別利益	0	0.0	0	0.0	0	-
	計	4,978,356,402	101.0	4,586,342,211	100.8	392,014,191	8.5
	支 出	医業費用	4,514,204,488	91.6	4,183,508,036	92.0	330,696,452
給与費		2,582,295,577	52.4	2,408,118,131	52.9	174,177,446	7.2
材料費		1,054,001,195	21.4	999,216,586	22.0	54,784,609	5.5
経費		631,182,412	12.8	528,530,171	11.6	102,652,241	19.4
減価償却費		231,159,296	4.7	237,451,654	5.2	△ 6,292,358	△ 2.6
資産減耗費		8,416,050	0.2	5,325,782	0.1	3,090,268	58.0
研究研修費		7,149,958	0.1	4,865,712	0.1	2,284,246	46.9
医業外費用		394,151,210	8.0	355,921,359	7.8	38,229,851	10.7
支払利息及び 企業債取扱諸費		30,189,301	0.6	34,510,099	0.8	△ 4,320,798	△ 12.5
その他医業外費用		363,961,909	7.5	321,411,260	7.1	42,550,649	13.2
居宅介護支援事業費用		5,702,047	0.1	0	0.0	5,702,047	-
特別損失		13,200,000	0.3	9,312,100	0.2	3,887,900	41.8
計		4,927,257,745	100.0	4,548,741,495	100.0	378,516,250	8.3
純 損 益	51,098,657		37,600,716		13,497,941	-	

第3表

令和4年度下期 病院事業損益計算書
(令和4年10月1日から令和5年3月31日まで)

(単位:円)

区 分	金 額		
1 医業収益			
(1) 入院収益	2,677,731,910		
(2) 外来収益	1,279,810,065		
(3) その他医業収益	134,446,730		
(4) 他会計繰入金	<u>26,546,000</u>	4,118,534,705	
2 医業費用			
(1) 給与費	2,582,295,577		
(2) 材料費	1,054,001,195		
(3) 経費	631,182,412		
(4) 減価償却費	231,159,296		
(5) 資産減耗費	8,416,050		
(6) 研究研修費	<u>7,149,958</u>	<u>4,514,204,488</u>	
医業損失			△ 395,669,783
3 医業外収益			
(1) 受取利息配当金	295,945		
(2) 他会計繰入金	159,939,000		
(3) 補助金	519,812,500		
(4) 負担金交付金	5,105,000		
(5) 患者外給食収益	0		
(6) 長期前受金戻入	76,783,232		
(7) 資本費繰入収益	54,887,000		
(8) その他医業外収益	<u>40,671,472</u>	857,494,149	
4 居宅介護支援事業収益	2,327,548	2,327,548	
5 医業外費用			
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	30,189,301		
(2) 患者外給食材料費	789,660		
(3) 消費税及び地方消費税	12,899,300		
(4) 雑損失	339,377,504		
(5) 諸支出金	0		
(6) 長期前払消費税勘定償却	2,548,000		
(7) その他医業外費用	350,000		
(8) 病院組合管理費用	<u>7,997,445</u>	<u>394,151,210</u>	
6 居宅介護支援事業費用	5,702,047	5,702,047	459,968,440
経常利益			64,298,657
7 特別利益	<u>0</u>	0	
8 特別損失	<u>13,200,000</u>	<u>13,200,000</u>	△ 13,200,000
当期純利益			51,098,657
前期繰越欠損金			△ 22,901,084
その他未処分利益 剰余金変動額			0
当期末処理剰余金			<u>28,197,573</u>

第4表

令和4年度 病院事業貸借対照表
(令和5年3月31日)

(単位:円)

資 産 の 部		負 債 ・ 資 本 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 固定資産	6,917,530,094	3 固定負債	2,891,434,360
(1)有形固定資産	6,570,300,456	(1)企業債	2,884,287,660
イ 土地	210,382,700	(2)リース債務	7,146,700
ロ 建物	10,740,328,728	4 流動負債	1,623,971,550
建物減価償却累計額	5,553,820,742	(1)企業債	670,435,665
ハ 建物附属設備	504,654,833	(2)リース債務	1,768,800
建物附属設備減価償却累計額	169,183,597	(3)未払金	628,564,079
ニ 器械備品	2,326,423,092	(4)引当金	294,375,000
器械備品減価償却累計額	1,499,905,695	(5)その他流動負債	28,828,006
ホ 車両	6,775,611	5 繰延収益	1,461,015,566
車両減価償却累計額	5,711,832	(1)長期前受金	3,073,119,510
ヘ リース資産	56,303,170	(2)長期前受金収益化累計額	1,612,103,944
リース資産減価償却累計額	45,945,812	負 債 合 計	5,976,421,476
(2)無形固定資産	628,300	6 資本金	4,262,962,891
イ 電話加入権	628,300	(1)資本金	4,262,962,891
(3)投資	346,601,338	7 剰余金	28,197,573
イ 長期貸付金	287,398,612	(1)資本剰余金	0
ロ 基金	25,382,373	(2)利益剰余金	28,197,573
ハ 長期前払消費税	33,736,273	イ 当年度未処理剰余金	28,197,573
ニ 敷金	55,000	資 本 合 計	4,291,160,464
ホ その他投資	29,080		
2 流動資産	3,350,051,846		
(1)現金預金	1,297,551,712		
(2)未収金	1,939,014,543		
(2)未収金貸倒引当金	△ 901,008		
(3)貯蔵品	97,564,296		
(4)前払費用	16,822,303		
資 産 合 計	10,267,581,940	負 債 ・ 資 本 合 計	10,267,581,940

3 令和5年度予算の概要

令和5年4月、回復期リハビリテーション病棟(34床)を新たに開設し、急性期から回復期、在宅復帰まで切れ目のない医療提供体制の構築を進めております。

今年度の業務の予定量としては、年間入院患者延べ人数は、101,748人(うち回復期リハビリテーション病棟10,248人)、1日平均患者数は278人(うち回復期リハビリテーション病棟28人)、年間外来患者延べ人数は139,725人(1日平均患者数575人)を見込んでおります。これを昨年度と比較すると、年間入院患者延べ人数では10,498人(11.5%)の増、年間外来患者延べ人数は前年度と同推移となっております。

収益的収支における収入は、医業収益が8,712,058千円、医業外収益が660,717千円、居宅介護支援事業収益が12,600千円、事業収益として9,385,377千円を見込んでおります。これを昨年度と比較すると、医業収益では631,543千円(7.8%)の増、医業外収益では3,179千円(0.5%)の減、事業収益では634,628千円(7.3%)の増となっております。

一方、支出は、医業費用が9,250,773千円、医業外費用が85,780千円、居宅介護支援事業費用が18,002千円、事業費用としては9,385,377千円を見込んでおります。これを昨年度と比較すると、医業費用では524,792千円(6.0%)の増、医業外費用では4,184千円(4.7%)の減、居宅介護支援事業所では、8,082千円(81.5%)の増、事業費用では528,690千円(6.0%)の増となっております。収入合計が9,385,377千円、支出合計が9,385,377千円で、収支均衡予算となっております。

資本的収支における収入は、企業債が205,000千円、他会計負担金が167,363千円、国庫支出金が1千円、府支出金が1千円、長期貸付金が15,946千円で、収入全体としては388,311千円を見込んでおります。これを昨年度と比較すると、企業債では448,500千円(68.6%)の減、他会計負担金では3,425千円(2.1%)の増、国庫支出金及び府支出金は増減なし、長期貸付金では24,141千円(60.2%)の減、収入全体では469,216千円(54.7%)の減となっております。一方、支出は、建設改良費が206,769千円、企業債償還金が675,920千円、長期貸付金が1千円で、支出全体としては882,690千円を見込んでおります。これを昨年度と比較すると、建設改良費では、448,500千円(68.4%)の減、企業債償還金では、46,186千円(7.3%)の増、長期貸付金では2,999千円(100.0%)の減、支出全体では405,313千円(31.5%)の減となっております。資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額494,379千円は過年度損益勘定留保資金で補てんするものとしております。

業務の予定量、収益的収支の予定額、資本的収支の予定額及び市町村分担金は次のとおりです。

〈1〉 業務の予定量

(1) 病床数	一般病床	345床			
	感染症病床	10床			
(2) 患者数	入院	年間延患者数	101,748人	1日平均患者数	278人
	外来	年間延患者数	139,725人	1日平均患者数	575人
	居宅介護支援事業所利用者数		900人		

〈2〉 収益的収入及び支出

(収入)

第1款 病院事業収益	9,385,377千円
第1項 医業収益	8,712,058千円
第2項 医業外収益	660,717千円
第3項 居宅介護支援事業収益	12,600千円
第4項 特別利益	2千円

(支出)

第1款 病院事業費用	9,385,377千円
第1項 医業費用	9,250,773千円
第2項 医業外費用	85,780千円
第3項 居宅介護支援事業費用	18,002千円
第4項 病院組合管理費用	15,820千円
第5項 特別損失	2千円
第6項 予備費	15,000千円

〈3〉 資本的収入及び支出

(収入)

第1款 資本的収入	388,311千円
第1項 企業債	205,000千円
第2項 他会計負担金	167,363千円
第3項 国庫支出金	1千円
第4項 府支出金	1千円
第5項 長期貸付金	15,946千円

(支出)

第1款 資本的支出	882,690千円
第1項 建設改良費	206,769千円
第2項 企業債償還金	675,920千円
第3項 長期貸付金	1千円

〈4〉 組合市町村分担金

市町村名	比例病床数 (床)	分担金 (千円)	予算科目区分	
			収益的収入繰入金 (千円)	資本的収入負担金 (千円)
木津川市	295	598,895	445,356	153,539
笠置町	4	7,749	5,490	2,259
和束町	13	26,474	19,612	6,862
南山城村	9	17,239	12,536	4,703
計	321	650,357	482,994	167,363

4 令和5年度経営方針

令和4年4月からスタートした、第五次経営計画に基づき、病院経営について、持続的かつ安定的な経営を目指すとともに、地域住民が住み慣れた地域で安心して過ごせるよう地域医療を支援する。

その方策として、

- ・救急医療の充実を図り、救急受容率の更なる向上を図る。
- ・地域医療支援病院として、地域の医療機関との更なる連携強化を推進する。
- ・「居宅介護支援事業所」を活用し、在宅生活の継続を支援する。
- ・「回復期リハビリテーション病棟」(令和5年4月開設)の運営を軌道に乗せるとともに、急性期から、回復期、在宅復帰まで切れ目のない医療サービスの提供を行なう。

新型コロナウイルス感染症については、本年5月8日から感染症法上の位置付けが2類相当から5類感染症に移行されたが、引き続き院内における感染症対策を徹底するとともに、第2種感染症指定医療機関として、地域において感染が拡大した際には、山城南保健所と連携し、地域の感染症対応及び支援に全力で取り組む。

収支について、令和5年度は収支均衡を目指し、収益に大きく影響する入院患者増を目指し、特に新入院患者増を図るため、第五次経営計画に掲げる重点テーマである「救急医療の充実」、「地域連携の強化」を推進し、経営改善のため全職員一丸となって取り組む。